

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書（2026年8月19日付け訂正報告書の添付インラインXBRL）

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年8月19日

【事業年度】 第42期（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

【会社名】 新都ホールディングス株式会社

【英訳名】 SHINTO Holdings, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 塚本 明輝

【本店の所在の場所】 東京都豊島区北大塚三丁目34番1号

【電話番号】 03 - 5980 - 7002

【事務連絡者氏名】 管理本部 長井 司

【最寄りの連絡場所】 東京都豊島区北大塚三丁目34番1号

【電話番号】 03 - 5980 - 7002

【事務連絡者氏名】 管理本部 長井 司

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2026年4月24日に提出いたしました第42期（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

（訂正の理由）

当社は、調達資金の充当状況を改めて確認した結果、当初開示した資金使途と実際の資金充当状況との間に相違が生じていたことが判明いたしました。

当社は、2024年10月30日付「第三者割当による新株式及び第7回新株予約権及び第8回新株予約権の発行に関するお知らせ」において、第7回及び第8回新株予約権により調達する資金の具体的使途を開示しておりました。

その後、調達資金の充当状況を改めて確認した結果、当初開示した資金使途に加え、当社における借入金返済、給与及び家賃並びに当社子会社（龍一商事株式会社）における仕入資金への貸付に充当していたことが判明いたしました。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

1 株式等の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

3 【訂正箇所】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

1 株式等の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

（訂正前）

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2021年2月1日～ 2022年1月31日 (注) 1	3,108,200	25,978,100	117,989	2,205,930	117,989	2,744,698
2022年2月1日～ 2023年1月31日 (注) 1	5,988,000	31,966,100	268,059	2,473,989	268,059	3,012,757
2024年5月15日 (注) 2	6,200,000	38,166,100	—	2,473,989	440,200	3,452,957
2024年11月15日 (注) 3	900,000	39,066,100	74,600	2,548,589	74,600	3,527,557
2025年2月1日～ 2025年7月14日 (注) 4	1,650,000	40,716,100	96,772	2,645,362	96,772	3,624,330
2025年8月4日 (注) 5	2,761,000	43,477,100	—	2,645,362	392,062	4,016,392
2025年8月5日～ 2025年9月30日 (注) 4	3,900,000	47,377,100	229,343	2,874,705	229,343	4,245,735
2025年11月20日 (注) 6	6,000,400	53,377,500	—	2,874,705	726,048	4,971,784

(注) 1. 第6回新株予約権の権利行使による増加であります。

2. 株式会社北山商事 代表取締役 北山聡明氏との簡易株式交付（交付比率 1：12,375.25）による増加であります。
3. 有償第三者割当による増加であります。
 発行価格 700,000株に付162円、200,000株に付179円
 資本組入額 700,000株に付81円、200,000株に付90円
 割当先 株式会社 J M E 100,000株、株式会社 M J 200,000株、株式会社海越商事 200,000株、
 偉潤国際株式会社 200,000株、大都(香港)實業有限公司 200,000株
4. 第 7 回および第 8 回新株予約権の権利行使による増加であります。
5. 龍一商事株式会社 代表取締役 塩満龍一氏との簡易株式交付（交付比率 1：11,000.00）による増加であります。
6. 栄新商事株式会社 会長 福田卓也氏との簡易株式交付（交付比率 1：1,071.50）による増加であります。
7. 2026年 2 月 1 日から2026年 3 月31日までの間に、第 8 回新株予約権の行使により、発行済株式総数が200,000株、資本金が11,730千円、資本準備金が11,730千円増加しております。

（訂正後、追記）

8. 7 回及び第 8 回新株予約権により調達した資金については、2024年10月30日付「第三者割当による新株式及び第 7 回新株予約権及び第 8 回新株予約権の発行に関するお知らせ」において開示した資金使途から、2026年 1 月期訂正半報報告書において資金使途を訂正し、さらに今回一部の資金使途について変更が生じております。
 当社が調達資金の充当状況を改めて確認した結果、当初開示した資金使途に加え、以下のとおり充当していたことを確認しております。

（変更前・変更後）

当社子会社（北山商事）における仕入（鉄・非鉄）資金	850,800	850,800	2024年11月～2026年10月
当社子会社（大都商会）におけるプラスチック仕入資金	55,000	55,000	2024年11月～2026年10月
当社における金属仕入資金	322,536	242,536	2024年11月～2026年10月
当社運転資金（家賃・給与）	13,600	13,600	2025年 5 月～2026年10月
当社借入金返済（銀行への返済）	1,400	1,400	2025年 6 月～2026年10月
当社借入金返済（関連会社への返済）	87,000	87,000	2025年 6 月～2025年 9 月
当社借入金返済（個人への返済）	23,000	23,000	2025年 6 月
当社子会社（龍一商事）における仕入資金（貸付）	—	80,000	2025年 8 月～2025年10月
合計	1,353,336	1,353,336	

（実際の調達額及び充当状況）

2025年 5 月19日付で公表した新株予約権の行使価額の修正に伴い2026年 1 月31日現在、第 7 回及び第 8 回新株予約権による実際の調達額は659,236千円となりました。当該調達資金の充当状況は以下のとおりです。

具体的な使途	実際の充当額（千円）
当社子会社（北山商事）における仕入（鉄・非鉄）資金	360,896
当社子会社（大都商会）におけるプラスチック仕入資金	20,000
当社における金属仕入資金	73,658
当社運転資金（家賃・給与）	13,293
当社借入金返済（銀行への返済）	1,389
当社借入金返済（関連会社への返済）	87,000
当社借入金返済（個人への返済）	23,000

当社子会社（龍一商事）における仕入資金（貸付）	80,000
合計	659,236

本件は、当社グループ全体の事業運営上の資金需要を踏まえ、調達資金の充当先を見直したものであり、調達資金の総額に変更はありません。